

大会名称: 第47回 北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会

開催場所: 富山市総合体育館
試合区分: No. A4 男子 決勝
期 日: 平成28年1月24日(日) 主審: 構 富士雄
開始時間: 14:00 副審: 竹本 禎憲
終了時間: 15:30

帝京長岡		○	16 -1st- 13 22 -2nd- 7 11 -3rd- 17 25 -4th- 19 -OT1- -OT2- -OT3-					●	北陸						
		74						56							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	神田 大輔	13	3	2		1	4		濱野 舜司	0				
5	*	遠藤 健斗	6		3		2	5	*	市橋 歩	0				
6	*	高橋 凜太郎	0					6	*	重野 凱紀	19	1	7	2	1
7	*	遠藤 善	4		2		4	7		滝本 哲矢	0				
8		祝 俊成	3	1				8		榎岡 孝之	0				
9		池田 大雅	0				1	9		松宮 大起	0				
10		平櫛 瑞己	0					10	*	シェイク ケイタ	4		2		
11		多田 幹也	0					11		水野 叶	0				
12		五十嵐 平	0					12		ジャビ アビブ	9		4	1	2
13		ティレラ タヒロウ	26	2	8	4	4	13		阿比留 将太	0				
14	*	ディアベイト タヒロウ	22	1	8	3	3	14		岩本 舟路	0				
15		新保 圭介	0					15		岡田 泰希	15	4	1	1	
16		佐野 翔太	0					16	*	菊地 敦友	2		1		
17		近藤 研吾	0					17	*	二上 耀	7		3	1	1
18		平野 行真	0					18		瀬川 玲央	0				
合計			74	7	23	7	15	合計			56	5	18	5	4

戦 評

試合開始、両チームマンツーマンディフェンス。先手を取ったのは北陸。北陸⑩のインサイド、⑥のシュートでリードするが、帝京長岡も⑭の内外の攻撃で応戦。5分経過したところで北陸⑩が2ファールし、ベンチへ退くと流れは帝京長岡へ。2Q開始早々、帝京長岡⑭が2ファールでベンチへ退く。代わった⑬が攻守に活躍。他の選手も意欲的にリバウンドに参加し、帝京長岡がリードを広げ、帝京長岡38-20北陸で前半終了。

後半も両チームマンツーマンディフェンス。ともに攻撃に精彩を欠き、ロースコアで一進一退のまま時間が経過。3Q残り2分、北陸⑮の3P、⑥のドライブで反撃し、12点差で4Qへ。4Q北陸はオールコートにディフェンスを展開し、逆転を狙うが3Pシュートが思うように決まらず、逆に点差を広げられ試合終了。帝京長岡が攻守にわたって意欲的にボールにからみ、初優勝を勝ち取った。